



# 大麻中だより

令和 6年度 5号

9月20日(金) 発行

文責 大麻中学校長

日中はまだまだ暑いですが、朝夕の風が心地よくなりました。夏休みから約一ヶ月が経過し、身体も学校生活に慣れてきました。9月は文化祭や一学期末テスト、防災訓練等があり、忙しい時期でしたが、学年や学級の主体性、団結力を発揮することができ、たいへん実りが多かったと思います。これからも仲間と声をかけ合って、自らを高めたいと思います。

## 文化祭 9.6(金)



1年生 やってみよう



2年1組 アンパンマン大失格・・・



2年2組 未来化時代劇



3年1組 名探偵コナン?



3年2組 浦島太郎が多すぎ!!



音楽部の合唱とダンス



有志によるダンスパフォーマンス



午後の模擬店の様子



約一ヶ月間、実行委員会を中心に学級や学年が団結し、一人一人が役割を果たすことができました。達成感や満足度の高い文化祭となりました。参観されました保護者の皆さま、温かいご声援をありがとうございました。

## ◇9月・10月 行事予定◇

9月21日(土) 郡市陸上競技大会

9月25日(水) 市中英語弁論大会

9月27日(金) 第二回英検(3年全員受験)

9月28日(金) 北部ブロックA新人大会スタート

10月2日(水) 3年第一回基礎学力テスト

10月11日(金) 一学期終業式

10月15日(火) 二学期始業

10月23日(水) 市駅伝大会

10月24日(木) 生徒会専門委員会

10月26日(土) 2年生登校日

10月28日(月) 2年生修学旅行 ~30日(水)

10月31日(土) 1・3年生遠足、2年生代休

## 36周年目 人権劇「伝える ～Believe in You～」



今年は、シナリオ作りから生徒も参画し、「伝える ～Believe in You～」の内容を考えました。一人一人の人権を守るためのメッセージ「尊敬」「勇気」「自分ごと」についての思いを表現しました。

## 避難訓練 9.19(木) 全学年



「自分の命は自分で守る」を肝に銘じ、昨年から生徒・教員が避難訓練について、ともに考え、検証して取り組んでいます。「守られる側から守る側へ、頼りになる地域の防災士となろう」

## 今月の言葉 「好きこそ物の上手になれ」

今年の夏、パリオリンピック、パラリンピックが開催され、たくさんの感動や勇気・希望をいただきました。また、身近なところでは、本校出身の生徒が渦潮高校の硬式野球部のメンバーとして甲子園に出場しました。猛暑の中、粘り強く奮闘する姿やひたむきな姿に感動を覚えるとともに、夢に向かって挑戦する勇気ももらいました。

夢に向かって挑戦する選手や監督・コーチをはじめ、家族や仲間、大会を支えるたくさんの人たちの志や情熱がつながって生み出された物語であったと思います。

大会後、選手やチームの活躍の裏側を見聞きすると、選手たちに共通することは、取り組んでいる競技が「好きである」ということです。「好き」という純粋な気持ちが選手たちの「もっと上手になりたい」を支えています。

「好きこそ物の上手なれ」という言葉があるように、好きなことに夢中になり、自分から考え、努力することが楽しい状態になると、自然と上達が早まります。その熱意は、様々な困難を乗り越え、仲間とともに粘り強く努力を重ねることにつながります。また、熱意に加え、前向きな考え方や感謝の思いが一層、成長を促します。

稲森和夫氏(元京都セラミック、KDDI 会長)は、考え方×熱意×能力=成功という成功哲学を確立し、会社の人材育成と会社の発展繁栄を実現しています。稲盛氏の言葉を借りると、「熱意や考え方が生まれ持った才能や後天的に得られる能力をさらに引き揚げ、目標実現に近づけることになる」と語っています。

子どもたちが自分の特技や興味・関心のあることを再認識し、自分の強みを活かした小さな成功体験を積み重ね、未来を切り拓いてほしいと思います。

ここで、子どもたちの成長を支える教員や保護者の心がけを3点紹介します。

- 1 その人の長所に光を当てること。(足りないところではなく、良いところを引き出し、育てること)
- 2 その人の力が誰かのために役立つ、役立っているという実感を与えること。
- 3 本物のものや一流のものを見聞きする機会を持ち、心が動く言葉や感動を与えること。

子どもの人格や才能を伸ばすためには、生徒の心が動く言葉や機会を与えるとともに、自己の存在価値が高められる役割や考えを与えることが大切であると思います。教員や保護者がともに力を合わせて、子どもたちの未来を応援していきましょう。